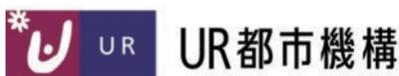


街に、ルネッサンス



http://www.ur-net.go.jp/

URまで 検索

フォトコンクール結果発表/コミュニティひろば

美団地/いい店みつけ 4・5

元気ストレッチ 7

みんなの投稿ひろば 8

編集・制作 (株)高速オフセット

まど

2016 8 No.230 隔月刊

住み続けたい いつまでも 大開 (大阪市福島区)

UR都市機構では団地の価値向上に向けた取り組みを実施しています。今回は、管理開始から約40年を迎え大規模な修繕工事が進む大開団地を紹介します。

団地の魅力を高め 入居者の満足度アップを目指す！



所在地

阪神本線「淀川」駅から徒歩約8分
阪神本線「野田」駅・大阪市営地下鉄
千日前線「野田阪神」駅から徒歩約10分
JR東西線「海老江」駅から徒歩約15分



改修後イメージパース(10号棟)

快適な団地を目指して バリアーアップ修繕工事

大開団地では、「安全・安心」居住環境の向上「イメージの刷新」を目的としたバリアーアップ修繕工事が進められています。計画的に実施している外壁修繕やエントランス改修などの建物部分の工事とあわせて、「Obiraki Comfort Garden」をコンセプトに、広々とした屋外空間も改修を行い、団地全体の魅力を高める計画です。
また、住戸部分ではバルコニー手すりや窓建具を取り替えるなど、入居者の快適性にも配慮した工事となっています。今年の12月に10号棟、団地全体は来年9月に工事完了を予定しています。生まれ変わる大開団地にご期待ください。

救命救急講習会を開催

6月30日、大開団地集会所で救命救急講習会が行われました。

バリアーアップ工事従事者と居住者が安全・安心について情報共有し、信頼関係を構築することを目的に、工事事業者の(株)西日本住宅サービスと阪神住まいセンターの連携による開催となりました。当日は地域関係者も含めた約80人が参加。「AED(自動体外式除細動器)の使い方」や「心肺蘇生法」、「熱中症やけがの対応」についてユーモアのある講義に、楽しみながら受講していました。

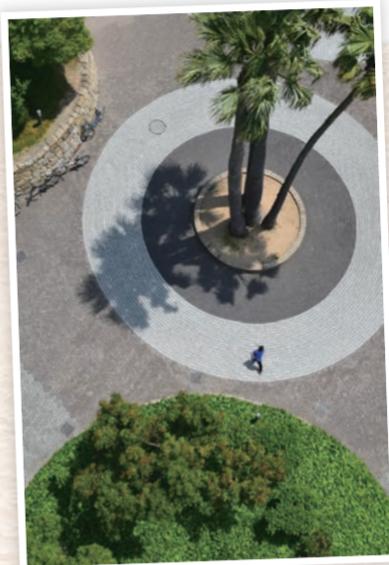
同団地で毎週月曜に開かれている「ふれあいカフェ」のスタッフは「昔からある麦茶や麦わら帽子が熱中症予防に適しているなど、普段の生活に役立つ話が多くて勉強になりました」と話していました。



Before
エントランス
(10号棟)



After
団地を関き
格調高くリニューアル
パネルゲート、腰壁、サイン
デザイン、景観照明などにより
出迎え空間を演出します。



第4回まどから見える とっておきフォトコンクール

結果発表



「初夏の日射し」
講評 画面の切り取り方が面白く、影の短さに夏を感じます。人物が入ることで大きな木との対比も強調されています。欲を言えば、日傘を差した女性でも歩いていると、もっと夏らしさが表現できたかもしれません。
角美香 (高見フローラルタウン)

その他の受賞作は
4・5面へ